

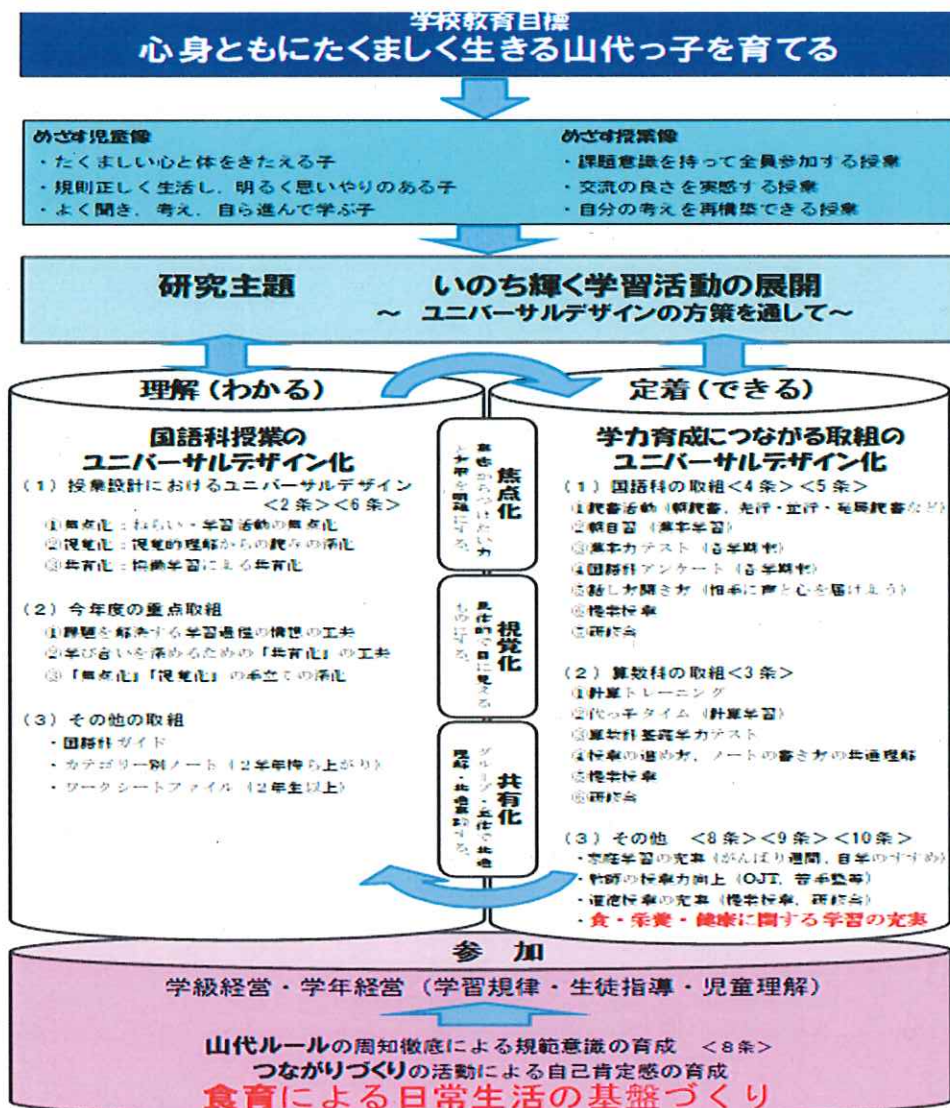
加賀市立山代小学校

加賀市立山代小学校(山田 利明校長、児童数605名、22学級)は、「平成29年度 文部科学省『つながる食育推進事業』推進指定校」として、研究主題「食からはじまる健康づくり～食に関する多様な体験活動を通して、健全な生活ができる力とふるさとを愛する心を育む～」のもと実践を行っています。以下、その取組を紹介します。

1 事業概要

子供の日常生活の基盤である家庭においても食育を推進していく必要があることから、栄養教諭と養護教諭等が連携した家庭教育へのアプローチや、体験活動を通じた食への理解促進など、学校を核として家庭を巻き込んだ取組を推進することで、健全な生活ができる力とふるさとを愛する心を育む。

2 山代小学校学校研究の概要と食育の位置付け



3 評価指標

評価指標1	児童及び保護者の食に関する意識に関すること (朝食、共食、栄養バランス、食事マナー、伝統的な食文化や行事 衛生管理、食品サイクル)
評価指標2	朝食を欠食する児童の割合
評価指標3	児童の共食の回数
評価指標4	栄養のバランスを考えた食事をとっている児童の割合

4 具体的な取組

(1) 学校における食育(家庭での実践につながる取組)

①給食の時間における指導

- 衛生指導
- 基本的な食事のマナー
- 給食時間の放送

②教科等における食に関する指導

- 6年 家庭科 「いためてつくろう朝食のおかず」
「くふうしようおいしい食事」 など

③ゲストティーチャーの活用

- 1年:柿の葉寿司作り 2年:さつまいも栽培
- 3年:ブロッコリー食育教室 4年:食品サイクル
- 5年:プロの料理人を招いて 6年:お膳教室 など



6年家庭科 調理実習



温泉卵作り体験

(2) 親子体験活動(家庭を巻き込んだ取組)

①全校対象親子体験 「魚さばき体験」「加賀パフェ作り体験」

②PTA親子行事

- 3年:温泉たまご作り体験
- 4年:MY箸作り(山中塗り)体験
- 6年:九谷焼絵付け体験



MY箸作り(山中塗り)体験

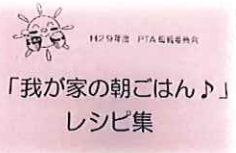
(3) 家庭における食育(食への理解が深まる取組)

①PTA食育講座

「心の育ちの道すじ～生活習慣の獲得は自律性を育む～」

②「夢ひろば」での朝食お手軽レシピの紹介と試食

③PTA母親委員会朝食レシピ集作成



5 公開研究発表会

(1) 公開授業

学級:1年2組 教科:生活 授業者:佐野 華枝教諭

単元名:おうちのごとにチャレンジ!

「こんなことができたよ」はっぴょうかいをしよう。

本時のめあて:<たくさん・はやく・きれいなものがたべられる

ようになったひみつを見つけよう。>

まとめ:たべられるようになったひみつには、じぶんの

せいちょうやおうちの人の手だすけ、ちょうり

いんさんのちょうりのくふうがある。



学級:4年4組 教科:体育 授業者:戸田 祐子教諭、鍛冶かおり養護教諭

単元名:育ちゆく体とわたし

～見つめよう ぼく・わたしの成長～

本時のめあて:<よりよく成長するためには、

どんな生活をしたらよいか～>

まとめ:今よりさらに、よりよく成長するためには、

調和のとれた食事や適切な運動、そして

休養やすいみんがとても重要なんだね。



学級:6年3組 教科:家庭 授業者:村中 仁美教諭、二木 葉子栄養教諭

単元名:共に生きる生活

本時のめあて:<お弁当がよりよくなるように交流しよう>

◎お弁当作りで大切な事

- ・栄養バランス 主食:主菜:副菜=3:1:2
- ・お弁当箱の大きさは、自分のエネルギー量
- ・いろいろ
- ・味
- ・準備の時間 など



(2) 講演会

演 題:学校における食育の推進

講 師:森泉哲也氏 (新潟医療福祉大学 教授)



6 成果と課題

※成果

- ・学校における食育により、児童の食に関する理解の深まりと、意識の向上が見られた。
- ・食物の生産などに関わる人々に感謝する気持ちの高まりにより、給食を残さず食べる児童が増える等、行動面での変化も見られるようになった。
- ・保護者へ働きかけをすることによって、保護者の食育に関する意識の向上が見られた。
- ・地域の生産者や関係機関・団体等、専門的知識にふれさせたり、体験させたりすることで、ふるさと加賀市についての理解を深めることができた。

※課題と今後の取組

- ・児童、保護者とも食に関する意識の高まりは見られたものの、生活習慣が大きく変化するまでには至らなかった。今後も継続的に取り組む必要がある。
- ・家庭の食に関する意識のさらなる向上を図るには、より多くの保護者に学校での食育の取組を知ってもらう必要がある。そのために、発信の仕方を工夫していきたい。
- ・学年が上がるにつれ、生活習慣における課題が顕著になることから、生活習慣の改善につながる学校での取組を工夫し、保護者にも啓発していく必要がある。

7 掲示物

